

## ま っ か わ

□□□ 第10号 □□□

## 【学校HPで公開された2月の校長先生講話より】

令和  
3年度末

## PTA校長講話

配信期間

令和4年2月3日(木)～2月10日(木)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、オンデマンド配信でPTA校長講話をおとどけすることとしました。

どうぞご理解の上、よろしくお願いします。

今年も昨年度に引き続き、新型コロナウイルスに立ち向かった1年でした。松風祭は参観なしで行いました。3年修学旅行は県内に変更。中体連の大会も、そのほとんどが無観客となったり、吹奏楽でもアンサンブルの県大会が音源審査になったりしました。参観日も今回再び中止となり、校

長講話もこのような形で実施させてもらうこととなりました。

そんな中で、新しい取り組みも始まりました。GIGAスクール構想の前倒しによって全校生徒にタブレットが渡され、授業での活用が本格的に始まりました。2学期からは持ち帰りもされるようになりました。また今年から、部活改革の一環として、全県において郡市大会がなくなり、地区大会に一本化されました。南信では下伊那大会がなくなり南信一本化ということです。

施設面でいえば、トイレが新しくなりました。清々しいトイレで気持ちも晴れやかになりました。変化に対応しながら、生徒たちはしなやかに2年目を乗り越えてきました。

さて、先日2学期末に実施した学校評価アンケートのまとめを配付しました。アンケートに答えていただき、ありがとうございました。

冊子の最後のところに生徒アンケートについて3年間の経年変化が載せてあります。この部分を主に使って来年度の方向と合わせてお話をさせていただきます。

まず項目1では、「授業が分かりやすく行われているか」という項目ですが、ここ3年間に中でBまで評価、すなわち概ねそう思うが少なくなっていました。原因としてタブレット導入による学び方の変化、即ち、先生たちも慣れていない、生徒も慣れていないということが考えられます。しかしこれからの時代を生き抜く力を養う学び方として、互いに前進していきたいと思います。

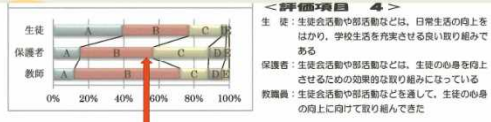
項目2は「学校での生活が楽しく充実している」という項目です。ここでも減少傾向にあります。2年にわたり学校行事や授業の中止変更が影響しているのではないかと考えています。そこで総合的な学習・キャリア教育、SDGs達成に向けた取り組み、ニコボラ・町文化クラブへの参加など学校と地域が結びついた活動の展開に、さらに力をいれていきたいと考えています。

経年変化の3つ目が「安心できる場所か」という項目です、ここでもBまでの評価が減少しています。ネットやコロナで浮彫となった誹謗中傷、いじめや差別が身近に迫ってきていると感じているのかもしれませんが。道徳はもちろん学校生活すべての場面での指導を充実させながら、来年度はネットモラルの講演会を、保護者の皆さんにも参加していただきながら実施することや人権学習・人権講演会についても今まで以上の取り組みをしていきたいと考えています。

最後に項目4に関わって「部活動」についてですが、保護者の声の中に「学校の部活は今後どのようなようになっていくのでしょうか。」というのがありました。全国的な動きとして令和5年度、地域部活(休日の部活は地域の



指導者が担う仕組み)に移行と、文科省によって発表されています。松川中としては、令和4年度部活動指導



「学校の部活は今後どのようにしていくのでしょうか。」という保護者の声  
 全国…令和5年度 地域部活(休日の部活は地域の指導者が担う仕組み 文科省)  
 松川…令和4年度 部活動指導員を運動部の全部活で導入。部活数の維持、働き方改革

員を運動部の全部活で導入を目指しています。これによって少子化の中でも部活数が維持されることや、活動時間の確保にもつながると考えています。また教職員の働き方改革も進めることができます。課題は部活指導員の人材の確保にあります。

次に生徒のアンケートから松川中の良いところをピックアップしました。「みんな優しい、先生が優しい、仲がいい」「誰にでも挨拶ができる」「温かくておいしい給食」「部活

に一生懸命取り組める」「町のボランティアに一生懸命取り組んでいる」こんなところは、さらに伸ばしていきたいと考えています。

次に要望的な声をピックアップしました。「もっとタブレットを使って欲しい。ICTを積極的に利用して欲しい」「地域の方々と触れ合う機会を増やすべき」「相手を尊重できない発言、行動する人をなくす」「昇降口にスロープを付けた方がいい」多様性を重視した学校という意味でも、バリアフリーの実現は喫緊の課題です。町でも取り組む方向です。「制服が昔から変わっていない」このことについて3年生の女子から、次のような声が寄せられました。「ジェンダーの面からもそうですが、制服だって、時代の流れとともに、現代にあった形にかえていく必要があると思います。(一部抜粋)だから私は、もっと現代にあった制服に変える事をきちんと検討していただきたいです。私はもう卒業ですが、私が高校や大学に進学したとき、「よかったね」そう思えるようになって欲しいと思います。」この意見をきっかけにして、生徒の皆さん、保護者の皆さんと共に制服について早急に考えていきたいと思っています。(全校生徒を対象に制服についてのアンケートを先日Googleフォームで実施しました。また町と協議し、制服検討委員会を本年度中に立ち上げる予定です。)

いまだ新型コロナは予断を許さない状況ではありますが、学校・家庭で感染対策を講じながら学びを止めないことを基本に学校運営をしていきたいと考えています。朝晩の健康観察を徹底し、心配な場合は迷わず医療機関に相談、受診をお願いします。感染してしまうことは悪いことではない。それを非難することが悪いこと。支え合いと思いやりの精神で人との距離をとっても、心の距離はとらないようにしたいと思います。

令和3年度、PTAの皆様の学校に対するご理解ご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



**3月1日(火)**、3年生は家庭科の授業として「お弁当実習」を行いました。

これは、中学卒業後の給食がなくなる4月からの生活に向け、自分自身の昼食の準備に主体的にかかわることができるよう、弁当を詰める体験をさせたいと考え、行われた実習でした。給食を弁当箱に詰め替えるだけでも彩りやスペースを無駄なく使うにはどうすればよいかなど、生徒たちはとても苦労していました。お弁当づくりの大変さを感じた実習になったことと思います。



**3月3日(木)**の給食では「ひなまつり献立」として、毎年のお楽しみ『ちらし寿司』が出されました。給食の先生方がひとクラスずつ、きれいに飾り付けて盛り付けてくださいました。

3年生は、卒業お祝いバージョン!でした。

